



ConMas i-Reporter

**カスタムマスター
Designer 帳票定義での設定
操作説明書**

Rev.1.2.0
2015.06.10

改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2014-04-18	V4.0	--	初版を発行しました。
2014-05-20	V4.1	P15	設定済みフィールドの表示/非表示機能に関して記述
2015-06-10	V5.0アップデート01	P19	カスタムマスターの子クラスターを編集可能とする設定に関して記述

目次

- カスタムマスター設定 全体の流れ
- マスター選択クラスターのカスタムマスター設定概要
- マスター選択クラスターのカスタムマスター設定
- マスター選択クラスター（マスター選択）
- マスター選択クラスター（入力フィールドの設定）
- マスター選択クラスター（タブレット上での操作）
- マスター選択クラスター（キーボード入力の設定）
- カスタムマスターの親子関係の設定概要
- カスタムマスターの親子関係の設定
- カスタムマスターの親子関係の設定（親の指定）
- カスタムマスターの親子関係の設定（子の指定）
- 設定済みフィールドの表示/非表示 **V4.1での新機能**
- 子クラスターとして登録可能なクラスター種別
- カスタムマスター親子設定済みのクラスター表示色
- カスタムマスターの親子関係の設定 削除と編集
- **カスタムマスターの子クラスターを編集可能とする設定** **V5.0アップデート01での新機能**
- 親クラスターのカスタムマスター設定変更
- カスタムマスター親子設定のコピー & ペースト
- カスタムマスター親子設定のコピー & ペーストの条件

カスタムマスター設定 全体の流れ

Manager、Designer、iPad アプリでのそれぞれの役割と設定・操作は大きく以下の様な流れで行います。ここでは「**② Designerで帳票定義のクラスターとカスタムマスターの関連付け**」について説明します。

① Managerで
ユーザーカスタムマスター
情報の登録・編集

ConMas Manager



- カスタムマスター情報の登録と編集
- カスタムマスターの管理全般
- カスタムマスターの権限設定
- カスタムマスターのラベル設定

② Designerで帳票定義の
クラスターとカスタムマスター
の関連付け

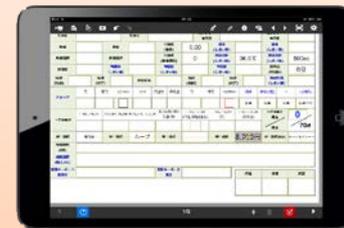
ConMas Designer



- 帳票定義内クラスターへのユーザーカスタムマスター設定
- カスタムマスター設定したクラスターの親子関係の紐付け

③ iPadでのカスタムマスター
を使用した入力操作

iPad アプリ



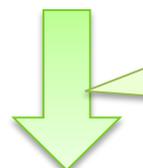
- カスタムマスターに応じたクラスター入力
- カスタムマスターのダウンロードと保存
- カスタムマスター最新情報の更新及び自動削除

マスター選択クラスターのカスタムマスター設定概要

Designerでは、Managerで予め登録しておいたカスタムマスター情報を、帳票定義内の「マスター選択」という種別のクラスターへ割り当てていきます。「マスター選択」はカスタムマスター専用のクラスター種別となります。

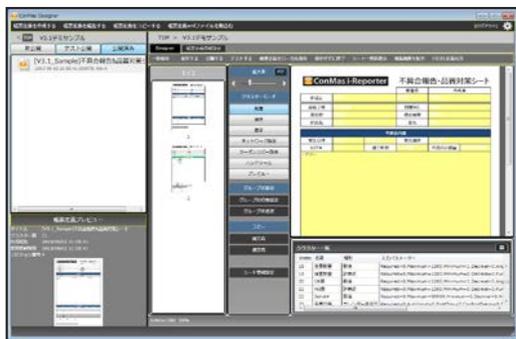
カスタムマスター情報

ConMas DB ConMas Manager



Managerから登録した
カスタムマスター情報を
サーバーから取得

ConMas Designer



マスター選択クラスターへ割り当てるマスターテーブルの選択画面



作成日	作成日		
作業者ID		役職	部署名
クラスター-1	作成日	部署名	作成者
作業ID	製造工場		
製造工場		図面NO.	図面NO.
製品群		適心機種	図面NO.
部品名	マスター選択クラスター	客先	客先

マスター選択クラスター

マスター選択クラスターの設定

マスター選択クラスターの入力パラメーター画面の「マスター選択」ボタンから、このクラスターで使用するマスターを選択します。「入力フィールド設定」ボタンから、このクラスターの入力値となるフィールドを選択します。

ConMas i-Reporter 不具合報告

作成日	作成日		
作業者ID	作成者	役職	
クラスター1	作成日	部署名	
作業ID	製造工場		
製造工場			
製品群	適応機種		
	客先	客先	

入力パラメータ設定 クラスター備考

名前 ID

種別 マスター選択

帳票コピー時に
iPhoneのリスト形式時の表示
このクラスターにフォーカスして
連携用テーブル

入力値をコピーしない。
 iPhoneのリスト形式時にこのクラスターを表示
 入力待ちの状態起動する。
 連携用テーブルに出力

V4.0インプットサンプル

親バリュー

横配置指定 Center

縦配置指定

書体指定 Arial

文字サイズ 30

太さ Bold

文字色 Black

制約 必須入力

子クラスターの編集 編集可能にする

文字列表示方法

- 折り返して全体を常に表示する
- 折り返しせず縮小して全体を表示する
- 行数を指定する

デフォルトにする

OK キャンセル

①使用するカスタムマスターを選択

②「マスター選択」で選択したマスターテーブルのフィールドの中から、このクラスター自身が使用するフィールドを選択

ユーザーカスタムマスターを使用するクラスターをクリック

使用するマスターテーブルの選択

マスター選択クラスターの入力パラメーター画面にある「マスター選択」ボタンをクリックするとManagerにて登録しておいたマスターテーブルの一覧画面が起動します。

一覧画面の中からいずれか1つ、このクラスターが使用するマスターテーブルにチェックを付けて[マスター選択]ボタンをクリックします。

入力パラメーター画面



マスターテーブル一覧画面

ラベルツリーの開閉

いずれか1つをチェック

決定

マスター選択

キャンセル

選択	ID	カスタムマスター名称	カスタムマスターキー	タブレット保存可否	有効期限
<input checked="" type="checkbox"/>	47	第一工場 作業マスター	M_TABLE_IGA02	可能	2
<input type="checkbox"/>	28	顧客マスター	CUSTOM_MASTER_TEST01	可能	2
<input type="checkbox"/>	30	共通イールドテーブル(サーバー接続用)	CUSTOM_MASTER_TEST_ONLINE01	不可	2
<input type="checkbox"/>	54	ローカル保存可能マスター	COMMON_TABLE_LOCAL01	可能	2
<input type="checkbox"/>	55	ローカル期限マスター	COMMON_TABLE_LOCAL_EXPIRE01	可能	2
<input type="checkbox"/>	56	共通マスター	COMMON_TABLE_SERVER01	不可	2
<input type="checkbox"/>	43	ローカルマスター(30,000)	COMMON_TABLE_BIG_DATA_1	可能	2
<input type="checkbox"/>	41	ローカルマスター(200,000)	COMMON_TABLE_SERVER	可能	2
<input type="checkbox"/>	48	標準マスター-0 1	STANDARD01	可能	2
<input type="checkbox"/>	46	作業者マスター	M_TABLE_IGA01	可能	2
<input type="checkbox"/>	44	郵便番号マスター-14万件	MST_YUBIN_TABLE	不可	2
<input type="checkbox"/>	40	共通ローカル期限	COMMON_TABLE_LOCAL_EXPIRE	可能	2
<input type="checkbox"/>	39	共通ローカル	COMMON_TABLE_LOCAL	可能	2
<input type="checkbox"/>	25	3. フィールドレコード更新確認	TEST003	可能	2
<input type="checkbox"/>	24	2. レコード更新確認	TEST002	可能	2
<input type="checkbox"/>	23	1. レコード追加確認	TEST001	可能	2
<input type="checkbox"/>	19	テストマスター	M_TEST	可能	2
<input type="checkbox"/>	9	テーブル0 0 2画像あり	M_TABLE002	可能	2

カスタムマスターのラベルツリー

選択中のラベルに属するマスターテーブルの一覧を表示

マスター選択クラスターの入力フィールドの設定

先ほど選択したマスターテーブルのフィールドの一覧画面が起動します。
フィールド一覧の内、このクラスターの入力値として使用するフィールドを1つ選択します。
全てのフィールドが選択対象となります。

(入力フィールドの設定を行うためには、先にマスターテーブルの選択を行う必要があります。)

The image shows two screenshots from a software application. The left screenshot, titled "入力パラメーター画面" (Input Parameter Screen), shows a configuration window with a button labeled "入力フィールド設定" (Input Field Setting) highlighted by a green callout. The right screenshot, titled "フィールド一覧画面" (Field List Screen), shows a list of fields for a selected master table "第一工場 作業マスター" (First Plant Operation Master). The fields listed are: キー (Key), バリュー (Value), 製造工場 (Manufacturing Plant), 図面No. (Drawing No.), 製品群 (Product Group), 適応機種 (Applicable Model), 部品名 (Part Name), and 客先 (Customer). The "キー" field is checked, indicated by an orange callout "いずれか1つをチェック" (Check at least one). A green callout "選択しているマスターテーブルの名称を表示" (Display the name of the selected master table) points to the table name. Another green callout "マスターの最終更新日時" (Master's last update date) points to the date "最終更新日時:2014/04/11 11:12:59". A third green callout "選択したマスターに設定されているフィールド名称の一覧" (List of field names set in the selected master) points to the field list. At the bottom of the right screenshot, there is a checkbox "設定済みのフィールドを非表示" (Hide fields already set) and buttons "OK" and "キャンセル" (Cancel).

マスター選択クラスターのiPadアプリ上での操作

以上の設定を行うことで、マスター選択クラスターにマスターテーブルの情報が紐付けられます。タブレット上ではマスター選択クラスターを以下のように操作します。

Designerの入力パラメーター画面の設定例

第一工場 作業マスター	マスター選択
バリュー	入力フィールド設定

作業ID	
製造工場	

① マスター選択クラスターをタップします。

作業ID	ID00005
製造工場	
製品群	

⑤ マスター選択クラスターに選択したレコードの値が入力されます。

② タブレットの表示がレコード一覧画面に切り替わります。

③ 今回の例では、マスター選択クラスターで使用するフィールドに「バリュー」を設定していますので、選択したレコードの「バリュー」フィールドの値がクラスターに入力されます。

レコード一覧画面

iPad 11:14 100%
OK 検索 << >> キャンセル

第一工場 作業マスター レコード件数: 122 更新日時: 2014年04月11日 11:12

キー	バリュー	製造工場	図面No.	製品群	適応機種	部品名
key00001	ID00001	工場000001	ZMN010001	S-0001	TK-001-0150	大型パネル001
key00002	ID00002	工場000002	ZMN010002	S-0002	TK-001-0151	大型パネル002
key00003	ID00003	工場000003	ZMN010003	S-0003	TK-001-0152	大型パネル003
key00004	ID00004	工場000004	ZMN010004	S-0004	TK-001-0153	小型パネル001
key00005	ID00005	工場000005	ZMN010005	S-0005	TK-001-0154	小型パネル002
key00006	ID00006	工場000006	ZMN010006	S-0006	TK-001-0155	小型パネル003
key00007	ID00007	工場000007	ZMN010007	S-0007	TK-001-0156	小型パネル004
key00008	ID00008	工場000008	ZMN010008	S-0008	TK-001-0157	小型パネル005
key00009	ID00009	工場000009	ZMN010009	S-0009	TK-001-0158	小型パネル006
key00010	ID00010	工場000010	ZMN010010	S-0010	TK-001-0159	小型パネル007
key00011	ID00011	工場000011	ZMN010011	S-0011	TK-001-0160	角材002
key00012	ID00012	工場000012	ZMN010012	S-0012	TK-001-0161	角材003
key00013	ID00013	工場000013	ZMN010013	S-0013	TK-001-0162	ボード001

④ 使用するレコードを一覧から選択し、もう1度選択中のレコードをタップするか、画面上部にある[OK]ボタンをタップします。

キーボード入力の設定

マスター選択クラスターの入力パラメーター画面にて、「キーボードで入力可能にする」にチェックを入れておくと、使用したいデータがマスターのレコード一覧上に無い場合に、キーボードで値を直接入力する事を許可します。

入力パラメーター画面

入力パラメーター画面

名前: クラスター-0
種別: マスター選択
帳票コピー時: 入力値をコピーしない。

共通ローカル保存: マスター選択
親バリュー: 入力フィールド設定

配置指定: Left
書体指定: Arial
文字サイズ: 30

「キーボードで入力可能にする」にチェックを入れる事で、タブレット上でキーボード入力が可能になります。

キーボード入力: キーボードで入力可能にする
キーボード選択: 標準キーボード
入力制限: None
禁止文字:
最大文字数: 0
文字埋め:
埋め文字:
 デフォルトにする

タブレット上での操作

タブレット上での操作

OK キーボード 検索 << >> キャンセル

第一工場 作業マスター 更新日時: 2014年04月11日 11:12

キー	バリュー	製造	適応機種	部品名
key00001	ID00001	工場0 0 0 0 0 3	TK-001-0150	大型パネル001
key00002	ID00002	工場0 0 0 0 0 2	TK-001-0151	大型パネル002

iPad

OK キーボード 検索 << >> キャンセル

第一工場 作業マスター レコード件数: 122 更新日時: 2014年04月11日 11:12

キー	バリュー	製造	適応機種	部品名
key00001	ID00001	工場0 0 0 0 0 3	TK-001-0150	大型パネル001
key00002	ID00002	工場0 0 0 0 0 2	TK-001-0151	大型パネル002
key00003	ID00003	ZM0010003	TK-001-0152	大型パネル003
key00004	ID00004	ZM0010004	TK-001-0153	小型パネル001
key00005	ID00005	ZM0010005	TK-001-0154	小型パネル002

完了 キャンセル

作業ID
ID000105

マスター選択クラスターのカスタムマスター設定は以上となります。

マスター選択クラスターとの親子関係の設定概要

マスター選択クラスターで選択したレコードの各フィールドの値を、別の各クラスターへ自動入力する事ができます。そのためには、「マスター選択」クラスターを親とし、展開先の各クラスターを子とした、親子関係をDesigner上で予め設定します。

なお、カスタムマスターの親子設定で親となれるクラスター種別は「マスター選択」のみです。

Designer上で行うカスタムマスター親子関係設定

ConMas i-Reporter 不具合報告・品質対策シート

作成日			
作業者ID	役職	部署名	
クラスター1	作成日	部署名	作成者
作業ID	製造工場	図面NO	
製品群	適応機種		
部品名	客先		
不具合内容			
発生日時	発生日	発生日時刻	場所
LOT#	LOT#	加工時間	良品数量 不良品数量
<状況>			

親 (作業ID)

子 (作業ID, 製造工場, 製品群, 部品名)

iPad上でのカスタムマスターの自動データ入力

①親となるマスター選択クラスターをタップ

作業ID			
製造工場			
製品群	適応機種		
部品名	客先		

②マスターのレコード一覧から使用するデータレコードを選択

キー	バリュー	製造工場	図面NO
key0001	I000001	工場000001	ZMN010001
key0002	I000002	工場000002	ZMN010002
key0003	I000003	工場000003	ZMN010003
key0005	I000005	工場000005	ZMN010005
key0007	I000007	工場000007	ZMN010007
key0008	I000008	工場000008	ZMN010008
key0009	I000009	工場000009	ZMN010009
key0010	I000010	工場000010	ZMN010010
key0011	I000011	工場000011	ZMN010011
key0012	I000012	工場000012	ZMN010012
key0013	I000013	工場000013	ZMN010013

③選択したレコード情報が親、子クラスターに入力されます

作業ID	ID00005		
製造工場	工場000005	図面NO.	ZMN010005
製品群	S-0005	適応機種	TK-001-0154
部品名	小型パネル002	客先	株式会社005

マスター選択クラスターとの親子関係の設定

Designer 編集画面のクラスターモードの中から「カスタムマスター設定」ボタンをクリックし、カスタムマスター設定モードにします。

カスタムマスター設定モードでは、「マスター選択」クラスターのみが、緑色で表示されます。

「カスタムマスター設定」ボタン

カスタムマスター設定モード中は
マスター選択クラスターが緑色で表示されます。
カスタムマスターの親子関係において、
親になれるクラスターのみが緑色で表示されます。

作成日		作成者		役職	
クラスター(親)	作成日				
作業ID	製造工場		(親)		
製品群	製品群	図面NO.	図面NO.	適応機種	図面NO.
部品名	部品名	客先	客先		

不具合内容

発生日時	発生日	発生時刻	発見場所	発見場所	
LOT#	LOT#	加工時間	加工時間	不具合品数量	不具合品数

<状況>

カスタムマスター設定 一覧

親シートNo.	親Index	親クラスター名称	子シートNo.	子Index	子クラスター名称	フィールドNo.
---------	--------	----------	---------	--------	----------	----------

カスタムマスターモードでは、グリッドの表示が「カスタムマスター設定 一覧」に変わります。

マスター選択クラスター：親の設定

最初にマスター選択クラスターの中から、親にするマスター選択クラスターをクリックして選択します。
（「マスター選択」クラスターは、使用するマスターテーブルを予め設定しておく必要があります。）
また、もう一度同じクラスターをクリックすると、選択状態を解除する事ができます。

ConMas i-品質対策シート			
作成日	作成日		
作業ID	作成者	役職	部署名
クラスター1 (親)	作成日	部署名	作成者
作業ID	製造工場 (バリュー)		
製造工場		図面NO.	図面NO.
製品群	製品群	適応機種	図面NO.
部品名	部品名	客先	客先

親にしたいマスター選択クラスターをクリックして選択します。



ConMas i-品質対策シート			
作成日	作成日		
作業ID	作成者	役職	部署名
クラスター1 (親)	作成日	部署名	作成者
作業ID	製造工場 (親)		
製造工場		図面NO.	図面NO.
製品群	製品群	適応機種	図面NO.
部品名	部品名	客先	客先

もう一度クリックすると選択が解除されます。

選択状態のクラスターの右下にはこのクラスターに設定されているカスタムマスターのフィールド名称が表示されます。

製造工場 (バリュー)

入力パラメータ設定		クラスター備考	
名前	製造工場		
種別	マスター選択		
帳票コピー時に	<input type="checkbox"/> 入力値をコピーしない。		
作業マスターテスト用	バリュー	マスター選択	入力フィールド設定
配置指定	Center		

子クラスターの設定

親クラスターを選択した後、それ以降から選択したクラスターは、その親の子クラスターとして順次、登録されていきます。（親を変えたい場合は親を選択し直します。）

子クラスターを選択した時点で、マスターテーブルのフィールド一覧画面が起動しますので、選択した子クラスターに入力値として入れたいフィールドを画面から1つ選択します。（この時、親クラスターで既に設定したフィールドは一覧画面に表示されません）子クラスターになると、青色で表示されます。

フィールド一覧画面

①子として設定したいクラスターをクリックします。

作業ID	製造工場	(バリュー)		
製造工場	製造工場			
製品群		適応機種	部品NO.	
部品名	部品名	客先	客先	

②子クラスターに設定したいフィールドにチェックを入れます。

子フィールドの選択

クラスター名称: クラスター9
クラスター種別: キーボードテキスト
第一工場 作業マスター
最終更新日時: 2014/04/11 11:12:59

フィールド名称	選択
キー	<input type="checkbox"/>
バリュー	<input type="checkbox"/>
製造工場	<input checked="" type="checkbox"/>
図面No.	<input type="checkbox"/>
製品群	<input type="checkbox"/>
適応機種	<input type="checkbox"/>
部品名	<input type="checkbox"/>
客先	<input type="checkbox"/>

③[OK]をクリックします。

④親子関係が設定され、子クラスターが青色で表示されます。

作業ID	製造工場	(製造工場)		
製造工場	製造工場			
製品群		適応機種	図面NO.	
部品名	部品名	客先	客先	

親クラスターと同様に、子クラスターの右下にも設定されたフィールド名称が表示されます。

設定済みフィールドの表示/非表示

V4.1での新機能

フィールド一覧画面下部にある「設定済みのフィールドを非表示」というチェックボックスをon/offする事で、既に別のクラスターで設定したフィールドを表示/非表示にすることができます。

フィールド一覧画面

子フィールドの選択

クラスター名称: クラスター10
クラスター種別: キーボードテキスト

第一工場 作業マスター 最終更新日時:2014/04/11 11:12:59

フィールド名称	選択
キー	<input type="checkbox"/>
バリュー	<input type="checkbox"/>
製造工場	<input type="checkbox"/>
図面No.	<input type="checkbox"/>
製品群	<input type="checkbox"/>
適応機種	<input type="checkbox"/>
部品名	<input type="checkbox"/>
客先	<input type="checkbox"/>

設定済みのフィールドを非表示

OK キャンセル

全てのフィールドが表示され
選択可能となります。

「設定済みのフィールドを非表示」にチェックを付けない場合

フィールド一覧画面

子フィールドの選択

クラスター名称: クラスター10
クラスター種別: キーボードテキスト

第一工場 作業マスター 最終更新日時:2014/04/11 11:12:59

フィールド名称	選択
バリュー	<input type="checkbox"/>
製品群	<input type="checkbox"/>
部品名	<input type="checkbox"/>
客先	<input type="checkbox"/>

設定済みのフィールドを非表示

OK キャンセル

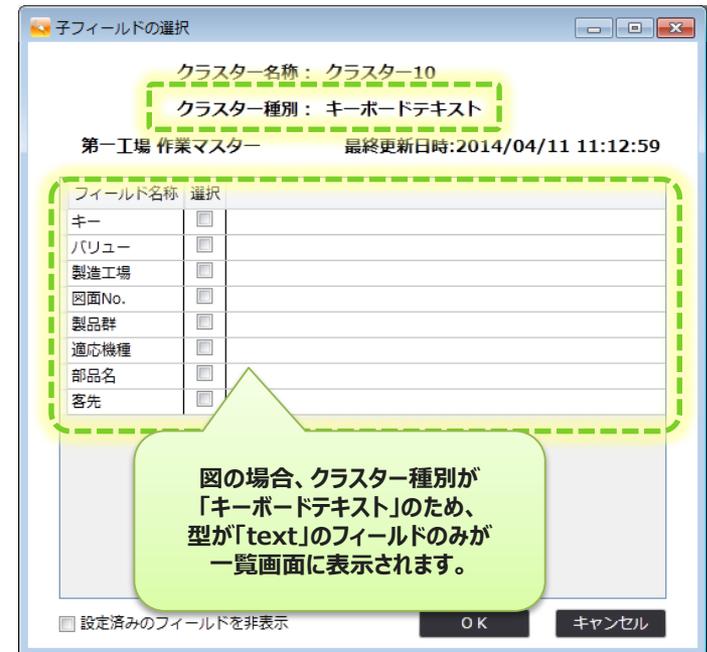
既に設定済みのフィールドは
非表示となり、選択できません。

「設定済みのフィールドを非表示」にチェックを付けた場合

子クラスターとして登録可能なクラスター種別

子クラスターとして設定可能なクラスター種別は以下の6つです。
子クラスターのクラスター種別の型と同じフィールドのみが選択が可能となり一覧に表示されます。

- ① **フィールドの型が「text」の場合**
子クラスターとして設定可能なクラスター種別は
「キーボードテキスト」「手書きデジタル」
- ② **フィールドの型が「numeric」の場合**
子クラスターとして設定可能なクラスター種別は
「数値」「時間数」
- ③ **フィールドの型が「date」の場合**
子クラスターとして設定可能なクラスター種別は
「年月日」「カレンダー年月日」
- ④ **フィールドの型が「time」の場合**
子クラスターとして設定可能なクラスター種別は
「時刻」
- ⑤ **フィールドの型が「bool」の場合**
子クラスターとして設定可能なクラスター種別は
「チェック」
- ⑥ **フィールドの型が「image」の場合**
「フリードロー」「画像」「手書きフリーメモ」



カスタムマスター親子設定のクラスター表示色

親子設定されたクラスターはカスタムマスター設定モード中に、親クラスターは赤色、子クラスターは青色、でそれぞれ表示されます。

クラスターモード
配布
選択
カスタムマスター設定モード中
コピー設定
コピー移動設定
カスタムマスター設定
QR分解設定
ハンドツール
プレビュー

カスタムマスター設定モード中

作成日	作成者	役職	部署名
クラスター1 (親)	作成日	親クラスターは赤色	子クラスターは青色
作業ID	製造工場 (バリュー)	製造工場 (製造工場)	図面NO. (図面No.)
製品群	製品群 (製品群)	適応機種	適応機種 (適応機種)
部品名	部品名 (部品名)	客先	客先 (客先)

また、親子関係が設定されたクラスター（親でも子でも可）を選択すると、選択した親子クラスターの表示色が濃くなり強調表示されます。

カスタムマスターの親子設定が1シート内に2組以上ある場合でもクラスター色が濃くなり強調表示されるため、現在選択しているカスタムマスターの親子の組が分かります。

作業者ID	作成者	役職	部署名
クラスター1 (親)	作成日	作成者	部署名
作業ID	製造工場 (バリュー)	製造工場 (製造工場)	図面NO. (図面No.)
製品群	製品群 (製品群)	適応機種	適応機種 (適応機種)
部品名	部品名 (部品名)	客先	客先 (客先)

それ以外で親子設定されたクラスターの表示色は薄いまます。

カスタムマスターの親子関係の設定 削除と編集

カスタムマスターの親子関係の設定は、「カスタムマスター設定 一覧」グリッドに追加されていきます。

親子関係の設定を削除したい場合は、削除したい親子設定をこのグリッドの一覧から選択（複数可）した状態で右クリックメニューから「カスタムマスターの親子設定の削除」を実行します。

親シートNo.	親Index	親クラスター名称	子シートNo.	子Index	子クラスター名称	フィールドNo.	フィールド名称
1	5	製造工場	1	6	製造工場	1	製造工場
1	5	製造工場	1				
1	5	製造工場	1				
1	5	製造工場	1				
1	5	製造工場	1				
1	5	製造工場	1	11	客先	6	客先

各子クラスターに指定したフィールド設定を変更したい場合、該当の親子設定をグリッドの一覧から選択し、右クリックメニューから「カスタムマスターの子フィールド設定」を実行します。

子クラスターを設定した際に表示されたフィールド一覧画面が再び起動しますので、使用したいフィールドを選択し直してください。

親シートNo.	親Index	親クラスター名称	子シートNo.	子Index	子クラスター名称	フィールドNo.	フィールド名称
1	5	製造工場					製造工場
1	5	製造工場					製品群
1	5	製造工場					部品名
1	5	製造工場					図面No.
1	5	製造工場	1	9	図面NO.	4	適応機種
1	5	製造工場	1	11	客先	6	客先

子フィールドの選択

クラスター名称: クラスター10
クラスター種別: キーボードテキスト

第一工場 作業マスター 最終更新日時: 2014/04/11 11:12:59

フィールド名称	選択
キー	<input type="checkbox"/>
バリュー	<input type="checkbox"/>
製造工場	<input type="checkbox"/>
図面No.	<input type="checkbox"/>
製品群	<input type="checkbox"/>
適応機種	<input type="checkbox"/>
部品名	<input type="checkbox"/>
客先	<input type="checkbox"/>

設定済みのフィールドを非表示

OK キャンセル

カスタムマスターの子クラスターを編集可能とする設定

V5.0アップデート01での新機能

マスター選択クラスターの入力パラメーター画面にある、「子クラスターの編集」項目にて「編集可能にする」にチェックを入れると、カスタムマスターから自動入力された子クラスターの値を編集できるようになります。

入力パラメータ設定 クラスター備考

名前 ID

種別 マスター選択

帳票コピー時に
iPhoneのリスト形式時の表示
このクラスターにフォーカスして
連携用テーブル

入力値をコピーしない。
 iPhoneのリスト形式時にこのクラスターを表示しない。
 入力待ちの状態で起動する。
 連携用テーブルに出力

V4.0インプットサンプル マスター選択

親バリュー 入力フィールド設定

横配置指定 Center

縦配置指定

書体指定 Arial

文字サイズ

太さ Bold

文字色 Black

制約 必須入力

子クラスターの編集 編集可能にする

文字列表示方法

- フォーカスして全画面に表示する
- 折り返しせず縮小して全体を表示する
- 行数を指定する

デフォルトにする

OK キャンセル

・「編集可能にする」にチェックを入れた場合

レコード選択後、自動入力された子クラスターの値を編集することができます。

作業ID	ID00005	図面NO.	ZMN010005
製造工場	工場000005	適応機種	TK-001-0154
製品群	S-0005	客先	株式会社005
部品名	小型パネル002		

・「編集可能にする」にチェックを入れない場合

レコード選択後、自動入力された子クラスターの値を編集させないようにします。

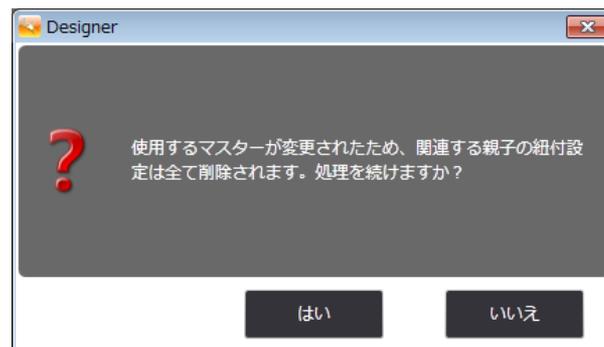
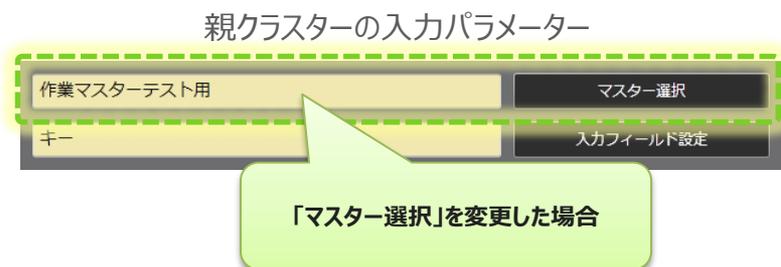
作業ID	ID00005	図面NO.	ZMN010005
製造工場	工場000005	適応機種	TK-001-0154
製品群	S-0005	客先	株式会社005
部品名	小型パネル002		

親クラスターのカスタムマスター設定変更

親子関係が既に設定されている親クラスターのカスタムマスター設定を変更した場合、下記の様に関連する親子関係の設定は自動的に削除されます。

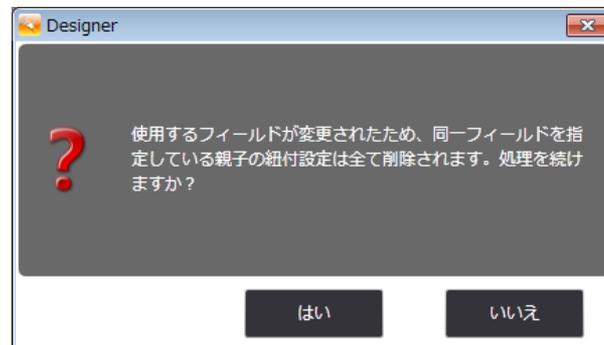
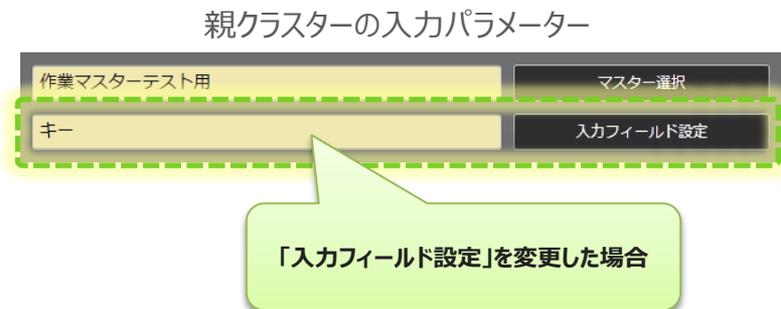
・親クラスターの「マスター選択」を変更した場合

このクラスターを親としていた子クラスターとの親子関係は全て自動的に削除されます。



・親クラスターの「入力フィールド設定」を変更した場合

変更後のフィールドと同一のフィールドを既に設定している子クラスターが存在すれば、その子クラスターとの親子関係のみ自動的に削除します。



カスタムマスター親子設定のコピー&ペースト

表形式の帳票の様に、同じ行のレイアウトが続く帳票レイアウトの場合、同様のカスタムマスターの親子関係を繰り返し設定しなければならない場合があります。その様な場合、カスタムマスター設定モード中、カスタムマスターの親子設定のコピー&ペースト機能が使用できます。

① 一列分のカスタムマスターの親子設定をこれまでの手順通りに設定します。

マスター	サブメニュー	手書きデジタル	数値(情報0)	時間数(情報0)	年月日(情報0)	カレンダー(情報0)	時刻(情報1)	チェック(情報1)	画像(画像01)	フリードロー(情報01)
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...

② 設定したカスタムマスターの親子の内、いずれかのクラスターをクリックして**選択状態**にします。(選択状態のクラスターの色が濃くなり強調表示されます)この状態で右クリックメニューを出します。

マスター選択	サブメニュー	手書きデジタル	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリードロー
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値(情報0)	時間数(情報0)	年月日(情報0)	カレンダー(情報0)	時刻(情報1)	チェック(情報1)	画像(画像01)	フリードロー(情報01)
カスタム親	キーボード	手書きデ...	数値	時間数	年月日	カレンダー	時刻	チェック	画像	フリード...

カスタムマスター親子設定のコピー&ペースト

マスター選択	キーボードリスト	手書きデジタル	数値	時間数	年月日	カレンダー年月日
マス(キー)	ギバ(ブー)	手	縦方向にコピー			情報0
マス(親)	キーボ	手	横方向にコピー			ンダ
マス(親)	キーボ	手				ンダ
マス(親)	キーボ	手				ンダ
マス(親)	キーボ	手				ンダ
マス(親)	キーボ	手				ンダ
マス(親)	キーボ	手				ンダ
マス(親)	キーボ	手				ンダ
マス(親)	キーボ	手	時刻計算ク	択		ンダ
マス(親)	キーボ	手				ンダ
マス(親)	キーボ	手				ンダ
マス(親)	キーボ	手	カスタムマスター設定コピー			ンダ
マス(親)	キーボ	手	カスタムマスター設定ペースト			ンダ

③ 右クリックメニューから「カスタムマスター設定コピー」を実行します。これで、選択中のカスタムマスターの親子設定をコピーしました。



マスター選択	キーボードリスト	手書きデジタル	数値	時間数	年月日	カレンダー年月日	時刻	チェック	画像	フリードロー
マス(キー)	ギバ(ブー)	手	縦方向にコピー	時刻計算ク	択					
マス(親)	キーボ	手	横方向にコピー							
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								
マス(親)	キーボ	手								

④ カスタムマスター設定モードのままで、マウスをドラッグし、範囲選択を使用して親子設定をペーストしたいクラスターをすべて囲み、複数選択します。

カスタムマスター親子設定のコピー&ペーストの条件

カスタムマスター親子設定のコピー&ペースト機能を使用するためには以下の条件を満たしている必要があります。条件を満たさない場合は正常なコピー&ペーストが出来ませんのでご注意ください。

- ・コピーするグループと、ペーストされるグループとで、それぞれ対応するクラスター同士のクラスター名称とクラスター種別が一致している必要があります。

